

※ 参考資料

「施設一般公開・講演会」プログラム(横浜市立大学)

(1) 横浜市立大学の施設公開、研究室紹介

(10:00~17:00)

- ・パネルやポスター展示による研究内容の紹介
- ・模擬実験 (いろいろな色のイクラを作ってみよう他)
- ・マイナス 180℃で凍らせたマシュマロの試食
- ・NMR、X線回折装置の公開、説明
- ・鶴見キャンパスにおける最近の研究成果の紹介
(インフルエンザウイルスRNAポリメラーゼの立体構造解明 (朴三用准教授) など)



昨年の実験教室・コンピュータ体験のようす

(2) 実験教室、コンピュータ体験デモンストレーション

実験教室		コンピュータ体験デモンストレーション	
テーマ	「色」はいくつの色からできている?~ペーパークロマトグラフィーで色を分離してみよう~」	「ネバネバで遊ぼう!!~納豆γ-ポリグルタミン酸の驚異の力~」	バイオ分子のバーチャル体験~タンパク質の謎を解き明かせ
対象	小学生以下 (保護者同伴可)	小学生以上 (保護者同伴可)	小学生以上 (保護者同伴可)
時間	1 回目 11:00~12:00 2 回目 14:00~15:00	1 回目 12:30~13:30 2 回目 15:30~16:30	10:00~17:00 (随時)
場所	2 階学生実習室		2 階コンピュータ実習室
定員	各回 20 名	各回 20 名	なし
受付方法	当日 1 階ロビー実験教室受付窓口にて受付		直接会場にお越しください

※受付は 10:00 より先着順。(定員に達し次第締切)

(3) 講演会

時間 14:00~14:45

場所 理化学研究所交流棟ホール

講演タイトル「遺伝子のスイッチ」

講師 横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科
教授 西村善文



講師 西村善文 教授

<講演内容>

私たちは約 60 兆個の細胞で構成されています。ヒトの遺伝子は約 2 万 3000 個あるといわれていますが、どの遺伝子が発現するかで各細胞の機能が異なり、約 200 種類あるといわれている細胞の種類 (神経細胞とか肝臓細胞とか免疫細胞とか) が決定されています。遺伝子の発現は遺伝子の担い手分子 DNA から情報伝達分子 RNA を合成する段階で制御されています。その現状を簡単に紹介したいと思います。

※定員 250 名。直接会場にお越しください。

※その他、理化学研究所横浜研究所の講師 3 名が講演予定。

(4) 入試相談会

時間 10:00~17:00 (随時受付) 講義棟 1 階講義室にて

内容 教員と学生が横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科
生体超分子システム科学専攻の教育研究内容について質問に回答します。



市大キャラクター
『ヨッチー』